

各位

2023年7月3日

神戸大学とのコロナウイルスに対する広域中和抗体の
探索を目的とした共同研究を開始

iBody 株式会社（愛知県名古屋市，代表取締役 天草 陽、以下「iBody」）は、神戸大学大学院医学研究科の森 康子教授（臨床ウイルス学）と SARS-CoV-2 の多様な変異株を含むコロナウイルスに対する広域中和抗体の探索に関する共同研究を開始しました。

森教授らのグループは、感染者の臨床検体から当社技術を用いて SARS-CoV-2 の武漢株、欧州株、オミクロン株の内 BA.1、BA.2、BA.5 までの変異株に対して中和活性を示す広域中和抗体を取得した研究成果を論文公表しています（※）。

神戸大学と iBody は、本共同研究によりさらに有用な広域中和抗体を取得することで治療薬や診断薬としての開発を目指します。

※Ishimaru, et al. (2023) Identification and Analysis of Monoclonal Antibodies with Neutralizing Activity against Diverse SARS-CoV-2 Variants. Journal of Virology. Vol. 97, No. 6: e0028623. DOI: 10.1128/jvi.00286-23.

【iBody について】

名古屋大学農学部分子生物工学研究室・中野秀雄教授の開発した抗体発現技術をベースに 2018 年に創業したバイオベンチャー企業です。ヒトや動物の微量血液や組織中に存在する B 細胞から迅速かつ網羅的にモノクローナル抗体を発現・探索する「Ecobody 技術」をコア技術として有しており、モノクローナル抗体探索受託サービスを提供しています。技術やサービスの詳細については iBody ウェブサイト《<https://www.ibody.co.jp/>》をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

iBody 株式会社

管理部

E-mail : info@ibody.co.jp